

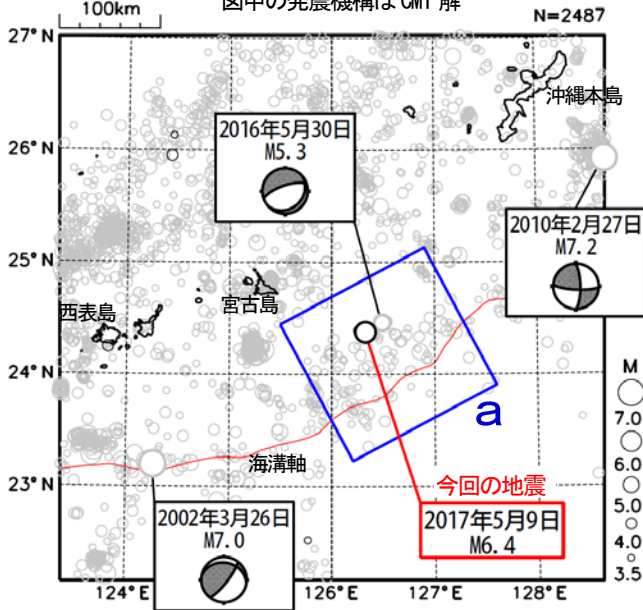
# 5月9日 宮古島近海の地震

震央分布図

(2000年7月1日~2017年5月9日12時、  
深さ0km~200km、 $M \geq 3.5$ )

2017年5月の地震を濃く表示

図中の発震機構はCMT解

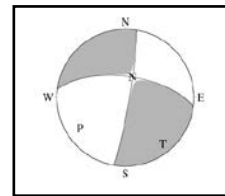


2017年5月9日10時54分に宮古島近海でM6.4の地震(最大震度3)が発生した。発震機構(CMT解、速報)は、北西-南東方向に張力軸を持つ横ずれ断層型である。

2000年7月以降の活動をみると、今回の地震の震央周辺(領域a)では、2016年5月30日にM5.3の地震(最大震度2)が発生するなど、M5程度の地震は時々発生していた。

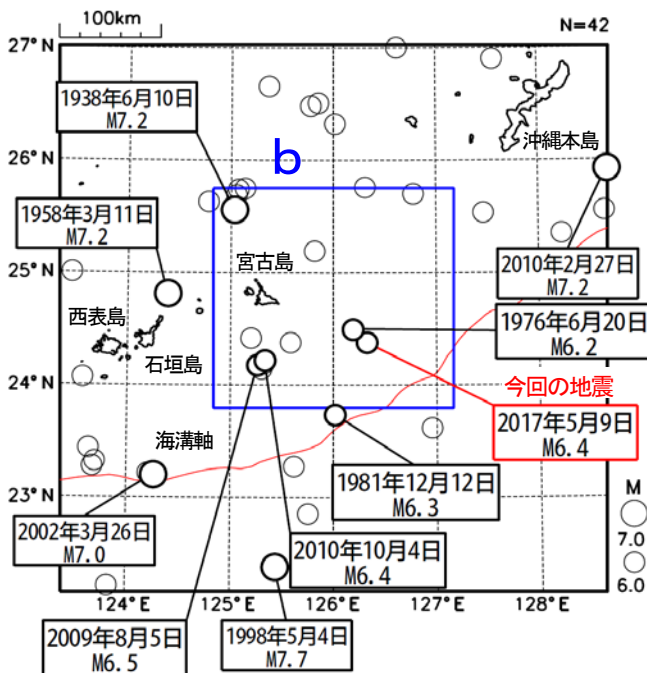
1923年1月以降の活動をみると、今回の地震の震央周辺(領域b)ではM6程度の地震が時々発生している。そのうち、1938年6月10日に発生したM7.2の地震(最大震度4)では、宮古島平良港で1.5m程度の津波が目撃されており、栈橋の流出などの被害が生じた(被害は「日本被害地震総覧による」)。

今回の地震の発震機構(CMT解、速報)

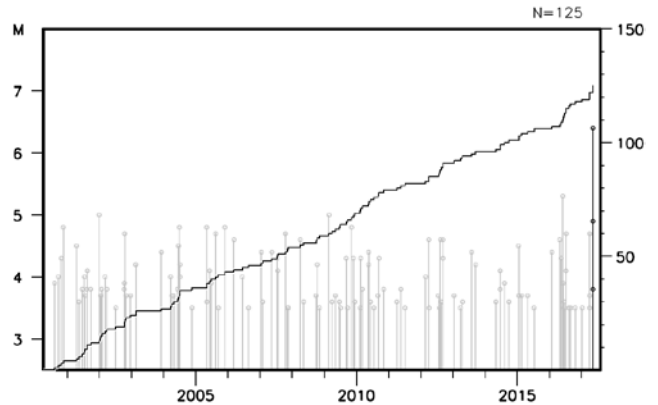


震央分布図

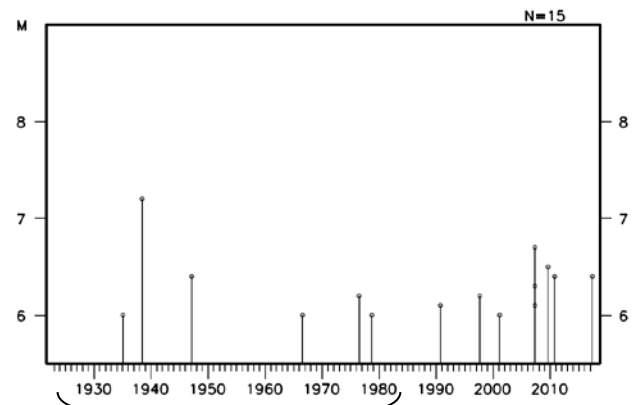
(1923年1月1日~2017年5月9日12時、  
深さ0km~200km、 $M \geq 6.0$ )



領域a内のM-T図及び回数積算図



領域b内のM-T図



(この期間は検知能力が低い)

※ 5月9日の地震の震源は未処理の地震及び精査済みでない地震が含まれている